

看護・医療コース

将来、看護師・理学療法士・作業療法士・視能訓練士等を目指し、大学や専門学校への進学を希望する生徒を対象とするコースです。看護・医療分野に特化した教科の学習と、実習体験、施設訪問と講義・意見交換会を3本柱として、志望校合格に必要な学力と医療従事職に不可欠な資質を身に付けることを目指します。

新たな取り組み（予定）

Check 1

志望校合格のための 教科学習



Q. 看医数学・看医英語・
看医生物とは？

A. 2年生で看医数学・看医英語、3年生で看医数学・看医生物を各1単位学習します。看医数学では、入試問題演習を通して、応用力を養成しています。看医英語では、医療・健康等の話題を扱ったり、Medical Words を学んだりしています。看医生物では、進学後も基礎科目となる理科の知識全般を復習します。

Check 2

実習体験・施設訪問



Q. 見学・体験とは？

A. 少人数のグループに分かれ、普段は入れないような施設を見学。普通救命救急講習を本校で実施。本校生のみの看護体験実習に参加。医療看護職を目指す心構えを身につけます。また、看護・薬・危機管理（救急救命士・臨床検査技師等）学部のある大学を訪問します。

Check 3

将来の 進路選択サポート



Q. どんな講話？

A. 5月初旬に行った医療機関のドクターによる講話の生徒感想の一部です。「今何をすべきかわからなくても何もしないのではなく、今日の前にあることから取り組むことが大事だと思った。内的動機付けを長続きさせることが大事というお話を印象に残った。」

現在の取り組み

前 期

- ・校内進学相談会
興味がある分野が学びたい分野になる
- ・看護医療系説明会
看護医療進学指導に経験豊かな講師が来校
- ・一日看護体験、理学・作業療法士見学会
県の協会主催の実習体験・リハビリ見学会に参加

後 期

- ・大学見学会
看護・医療系の学部・学科を持つ大学キャンパスを見学
- ・出張講義
看護・医療系の大学・専門学校の先生による模擬授業
- ・3年生による受験報告会
先輩たちからの合格体験を聞いて、進路意識を高める

卒業生からのメッセージ



草間 美喜さん

(平成27年度卒業:高萩市立高萩中学校出身)

茨城県立医療大学 保健医療学部
看護学科卒業後、現在病院勤務

私は今年で看護師4年目を迎え現在は集中治療室で働いています。術後や重症な患者さんを見ており緊張感のある職場ですが、私は「感じが良く話しかけやすい雰囲気の看護師」でいることを大切にしています。看護師が患者さんにとって話しかけやすい存在であると、患者さんは自分の思いを表出するきっかけとなり、全てのケアに通じていくと考えているからです。高校時代は、二高ののびのびとした環境の下で部活動に打ち込み、また看護師になるという夢に向かって勉強も頑張りました。結果に関わらず何事にも一生懸命であった高校時代の思い出は、仕事が辛い時に今でも自分を励まし気持ちを前向きにしてくれています。みなさんもやりたいことを思いっきりできるような高校生活を送れることを祈っています。



大串 奈海さん

(令和2年度卒業:日立市立豊浦中学校出身)

日立メディカルセンター看護専門学校 看護学科3年

私は現在専門学校で看護の勉強をしています。体の仕組みや疾病全般について学び、それに対して適切な対応は何なのか、座学を通して得た知識と技術を、実習で活かせるように心がけています。学べば学ぶほど、間違いが許されない厳しさと、精神的な強さが求められる仕事だと実感するようになっています。命に関わる仕事を忘れないことを忘れず、患者さんに信頼してもらえる、安心してもらえる看護師になれるよう、日々学んでいきたいと思っています。



立花 愛唯さん

(令和3年度卒業:日立市立駒王中学校出身)

国際医療福祉大学 成田保健医療学部 医学検査学科2年

私は今、臨床検査技師になる為の勉強をしています。大学で学んでいることは、心電図検査や呼吸機能検査、採血を行う為の血液学や人の体の構造などについてです。初めは今までに聞いたことがないような難しい単語ばかりで不安を感じましたが、少しずつ慣れてきた今は、新しく専門的なことを学べることに楽しさを感じることが出来るようになりました。実際に実習では肺活量の検査やエコー検査など沢山の検査を先生方のご指導のもと安心して行うことができています。今後も国試に合格できるように頑張りたいと思います。



坂本 祥子さん

(令和3年度卒業:日立市立豊浦中学校出身)

つくば国際大学 医療保健学部 理学療法学科2年

私は医療系の大学に進学し、理学療法士になるために勉強をしています。身体の基本的な構造や機能を学ぶ授業を中心に、2年になった今は実際に患者さんに触れるための実習が始まりました。夢に近づいていく実感と同時に責任感を心新たに、必要な知識と技術を学んでいます。大変なこともありますが、専門性と人間性が求められる医療分野において、将来多くの人を支えられるよう、高校のハンドボールを通して学んだチャレンジ精神を忘れずに精一杯取り組んでいきたいです。